平成 29 年 11 月 21 日 防災企画·地域支援課

# 三重県版タイムライン(総括部隊用)試行版の検証及び 他部隊タイムラインの検討状況について

「三重県版タイムライン(以下「タイムライン」という。)」については、本 年度末までの策定完了をめざし、検討を進めているところです。

6月1日以降、総括部隊のタイムラインについて、実際の台風襲来時に試行 を行い、検証を重ね改善を図りました。

また、総括部隊以外の他部隊が使用するタイムライン(以下「他部隊タイム ライン」という。)についても、検討を進めています。

- 1 タイムライン試行版の検証について
- (1)試行の対象とした台風

台風第3号

実施期間:7月3日(月)~4日(火) 【2日間】

適用レベル:タイムラインレベル3(災害対策本部設置)

台風第5号

実施期間:8月4日(金)~8日(火) 【5日間】

適用レベル:タイムラインレベル4(災害対策本部増強)

台風第18号

実施期間: 9月12日(火)~ 18日(月) 【7日間】

適用レベル:タイムラインレベル3(災害対策本部設置)

台風第21号

実施期間:10月19日(木)~24日(火)【6日間】

適用レベル:タイムラインレベル4(災害対策本部増強)

台風第22号

実施期間:10月26日(木)~29日(日) 【4日間】

適用レベル:タイムラインレベル3(災害対策本部設置)

- (2) タイムラインの試行により取り組んだ内容
  - ①タイムラインレベルや行動項目に基づく適時的確な防災活動
    - · 災害対策本部設置前の事前の防災・減災活動について、タイムラインの 行動項目に基づき、確実に実施しました。
    - ・取り組むべき行動項目をチェックリストとして活用し、「抜け・漏れ・

落ち」のない防災活動を行いました。

・タイムラインレベルの移行による、災害対策のステージを意識した防災 活動を実施しました。

# ②各運用主体との緊密な連携

・県内すべての市町、津地方気象台、河川国道事務所及び陸上自衛隊等の救助機関と、タイムラインの発動時や移行時、ゼロ・アワーの設定時等、随時「タイムライン連携会議(必要に応じ書面開催)」を開催することにより、協議と情報共有を行い、一体的な防災活動を実施しました。

# ③県民への情報提供

・タイムラインレベルに応じて、気象庁の気象情報に基づき、SNS(ツイッター)を活用した情報配信を行い、県民への情報提供に努めました。

# (3) タイムラインの検証過程で改善を図った事項

①タイムラインレベルや行動項目に基づく適時的確な防災活動

#### ア 行動項目の実施時期の見直し

・「ゼロ・アワーの設定」については、試行開始時には、災害対策本部設置後(タイムラインレベル3)に設定することとしていましたが、タイムラインを試行する中で速度が速い台風の場合、それ以前に設定する必要があったことから、「ゼロ・アワー検討時期の判断」を行う行動項目をタイムラインレベル1に設定し、「ゼロ・アワーの設定」をタイムラインレベル2にも追加しました。

|ゼロ・アワー:台風上陸や台風接近に影響した大雨等が想定される時点

## イ 行動項目の追加

・県から市町への「緊急派遣チームの派遣判断」や「県関係施設への安全確保の周知」など事前の防災・減災対策に関する項目を追加し、台風到達までのリードタイムを積極的に活用するよう改善しました。

#### ②各運用主体との緊密な連携

・国管理河川や水位周知河川における災害対応との連携を図るため、河川管理者(国河川国道事務所や県建設事務所)から市町長に対し提供される、河川水位情報にかかる「ホットライン実施の情報共有」について、タイムラインに反映しました。

#### ③県民への情報提供

・SNS (ツイッター) を活用した情報配信について、気象情報だけでなく、県民の注意を喚起する情報を追加するとともに、ツイート数も増やすなど、県民の早め早めの防災活動を促すよう改善しました。

#### (参考1)

県民への注意喚起を内容とするツイート数 台風第3号【5回】、台風第5号【30回】、台風第18号【22回】、 台風第21号【76回】、台風第22号【23回】

## (参考2)

フォロワー数

1.150人(平成29年10月31日時点)

## (4) 試行後の対応について

現在、検討を進めている他部隊タイムラインとの整合を図り、必要に応じて改善を図ります。

また、三重県広域受援計画(仮称)についても、整合を図りながら、策定を進めていきます。

## 2 他部隊タイムラインの検討状況

本年度は、総括部隊以外の他部隊のタイムラインについて、各部隊が主体 となって関係機関とともに検討を進めています。

今後は、総括部隊用タイムラインとの調整を図りながら、今年度末までの 策定完了をめざします。各部隊において検討している主な項目は、以下のと おりです。

#### (1) 社会基盤対策部隊

- ・氾濫や冠水などで通行支障が生じることが想定されるアンダーパスなど の点検や、施工中建設工事現場での事前の安全確保対策に関する項目
- ・社会基盤施設における被害情報収集や応急復旧対策に関する項目

## (2)保健医療部隊

- ・医療機関の被災状況の把握、応急復旧対策やDMAT・DPATの派遣など医療対策に関する項目
- ・災害発生時における避難所への医師・保健師の派遣や避難者の健康管理 対策に関する項目

# (3) 救援物資部隊

- ・物資要請情報の収集・整理・調整に関する項目
- ・救援物資情報(食料や生活必需品)の受入・調達・共有に関する項目

#### (4)被災者支援部隊

- ・災害時要援護者対策や児童生徒の安全確保対策などに関する項目
- ・社会福祉施設、文教施設の被害状況の収集に関する項目
- ・県総合文化センターなど県有施設の避難対策などに関する項目

## (5) 生活・経済再建支援部隊

・中小企業復旧対策や災害義援金の受入に関する項目

# 3 今後のスケジュール(予定)

11月21日 三重県防災対策会議(部長級会議)

・試行版の検証及び他部隊タイムライン策定状況に ついて、報告

12月12日 防災県土整備企業常任委員会

・試行版の検証及び他部隊タイムライン策定状況について、報告

12月18日 三重県市町等防災対策会議(第2回)

・試行版の検証及び他部隊タイムライン策定状況について、報告

・市町タイムラインの展開について、説明

2月下旬 三重県防災対策会議幹事会(副部長級会議)

・三重県版タイムラインの策定状況について、報告

3月12日 防災県土整備企業常任委員会

・三重県版タイムラインの策定状況について、報告

3月中旬 三重県防災対策会議(部長級会議)

・三重県版タイムラインの策定状況について、報告

3月23日 三重県防災会議

・三重県版タイムラインの策定状況について、報告